

プレスリリース

平成26年4月30日
東北森林管理局

平成26年度東北森林管理局主要取組事項について

平成26年度に東北森林管理局が重点的に行う取組について、別紙のとおりお知らせします。

なお、東北森林管理局のホームページでもご覧になれます。

(ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/index.html>)

(問い合わせ先)

東北森林管理局 総務企画部 企画調整課
〒010-8550
秋田県秋田市中通5丁目9-16

課長	川原 聡	TEL:018-836-2270
課長補佐	古川 繁樹	TEL:018-836-2276
林政推進係	佐々木 嵩史	TEL:018-836-2228
		FAX:018-836-2031

平成26年度 東北森林管理局 主要取組事項



～東北森林管理局では地球温暖化防止のため、再生可能な間伐材製品利用を推進しています～



国民の森林・国有林

東北森林管理局 企画調整課

<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/index.html>

26年度は国有林野事業が

一般会計化して2年目となります。

東北森林管理局は

国民のみなさまの森林である国有林の管理経営を通じて

- 東日本大震災からの復興に向けた貢献
- 公益重視の管理経営の推進
- 森林・林業の再生への貢献

といった役割を確実に果たしていくよう、

関係者の皆さまとの連携をはかりつつ、全力を挙げて取り組んで参ります。



目次

1. 東日本大震災からの復興に向けた貢献

- (1) 海岸防災林の再生 1
- (2) 復興ニーズに応じた木材の供給 2
- (3) 国有林野の積極的な活用 2



2. 公益重視の管理経営の推進

- (1) 森林吸収源対策の着実な実施 3
- (2) 公益的機能維持増進協定制度 3
- (3) 地域の安全・安心を確保する治山対策の展開 . . . 4
- (4) 二ホンジカ被害の拡大防止 5
- (5) 森林病虫害対策 6
- (6) 生物多様性の保全 7
- (7) 国民の森林としての管理経営 8

3. 森林・林業再生への貢献

- (1) 民有林関係者との連携体制構築 10
- (2) 国産材の安定供給と利用推進 11
- (3) 林業の低コスト化に向けた取組 13
- (4) 人材の育成支援 15



(1) 海岸防災林の再生

東日本大震災により被災した海岸防災林について、市町村策定の復興計画等を踏まえ早期復旧に取り組みます。平成26年度は、仙台湾沿岸地区等の海岸防災林の復旧のための生育基盤造成工のほか、本格的な植栽工に着手します。

生育基盤造成とコンテナ苗の導入



2~3mの盛土を実施し、樹木が津波に対して根返りしにくい海岸防災林を再生します。平成26年度から**コンテナ苗を本格導入**し、確実な海岸防災林の再生資材を活用しています。



コンテナ苗（クロマツ）

平成26年度から**コンテナ苗を本格導入**し、確実な海岸防災林の造成を図っていきます。

多様な樹種を活用した植栽方法の実証試験

学識者等の指導を得て、広葉樹等**多様な樹種を活用**した植栽方法の実証試験を行います。



タブ・カシ等の多様な樹種の植栽例
(仙台市荒浜)

民間団体と連携した植栽活動

平成24年秋より、植栽等の活動を希望する民間団体を公募し、協定を締結したNPO・企業等の皆様と海岸防災林の再生に向けた植栽を進めています。平成25年2月には14団体と協定締結し、平成26年2月には新たに12団体と協定を締結しました。

名取市台林国有林協定締結団体(平成26年2月締結)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ・公益財団法人オイスカ | ・イオン株式会社 |
| ・有限責任事業組合 復興第一協力会 | ・一般財団法人日本森林林業振興会青森支部 |
| ・公益社団法人宮城県緑化推進委員会 | ・一般財団法人セブン-イレブン記念財団 |
| ・土木地質株式会社 | ・公益財団法人瓦礫を活かす森の長城プロジェクト |
| ・日特建設株式会社東北支店 | ・NPO法人森びとプロジェクト委員会みちのく事務所 |
| ・社団法人日本遊技関連事業協会 | ・日本労働組合総連合会秋田県連合会 |



NPO団体による植栽活動の様子
(平成25年5月・仙台市)

(2) 復興ニーズに応じた木材の供給

復興住宅資材等への木材の安定供給

復興に向けて土木工事や住宅建築が本格化する中で、**土木用・住宅資材の需要増大**に対応した木材の供給を実施します。



海岸林復旧工事への杭材供給（三沢市・民有林）

きのこ原木供給の取組

全国的に不足しているきのこ原木について、国有林における供給可能箇所の選定、情報提供を実施し、需要側とのマッチングに取り組むとともに、**菌床用原木の供給に取り組めます。**



米代東部署管内国有林より菌床用原木を輸送（平成26年1月）

(3) 国有林野の積極的な活用

宮城県、仙台市及び石巻市等へがれき置場、農地堆積土砂置場、災害廃棄物二次処分場（焼却炉）として無償貸付し、災害復旧事業の作業ヤード等として無償使用承認しています。

今後も各種仮置き場としての貸付や**高台移転**などの**復興用地**に活用するための売払い等、**地方自治体等からの要請に迅速に対応**していきます。



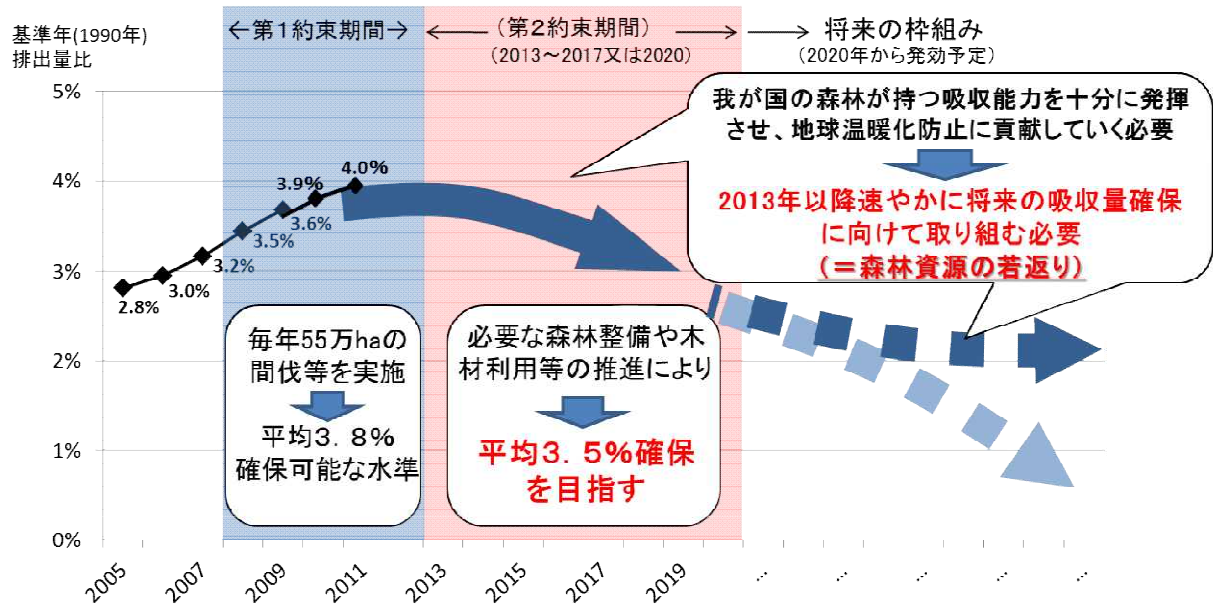
がれき置場として貸付している国有林野（山元町）



国有林内の高台移転予定地（石巻市）

(1) 森林吸収源対策の着実な実施

京都議定書第2約束期間である平成25年から32年までの平均で、森林吸収源対策の算入上限値である3.5%を確保するため、引き続き、間伐等を積極的に推進するとともに、将来にわたる二酸化炭素の吸収作用の保全及び強化を図る観点から、**森林資源の若返り**に取り組めます。



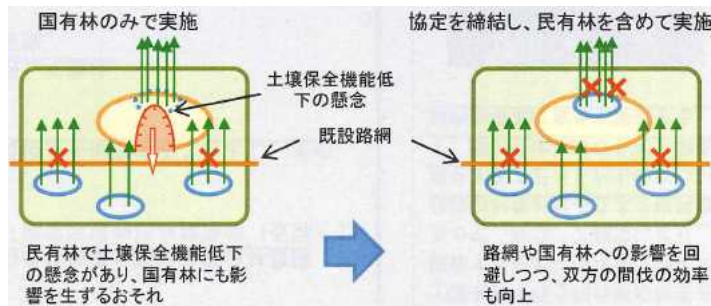
(2) 公益的機能維持増進協定制度

民有林における公益的機能の低下が、国有林の発揮している公益的機能に悪影響を及ぼす恐れがある場合に、路網の開設や森林整備等を民有林と一体的に実施する**公益的機能維持増進協定制度**を積極的に活用し、国有林野だけでなく、民有林野の公益的機能の維持増進も図ります。



上小阿仁村内民有林の所有者との協定調印式 (平成26年3月)

間伐遅れ民有林による影響回避



(3) 地域の安全・安心を確保する治山対策等の展開

地震や集中豪雨等で被災した荒廃山地の復旧、過密化した保安林の整備等、森林を再生させる**治山対策**を展開し、森林の保水、山崩れ防止機能を発揮させ**地域の安全・安心を確保**します。

山地災害への迅速な対応

山地災害の迅速な被害状況把握のため被害状況に応じて**ヘリ**による**民国合同緊急調査**を行います。



ヘリコプターによる合同緊急被害調査
(平成25年8月秋田・岩手豪雨災害)

民有林における被害調査への協力、復旧に向けた工法等のアドバイスをを行うため、**治山**や**林道分野での技術**を有する**職員**等を現地に派遣します。



全国から派遣された森林管理局等の治山技術者による現地調査 (平成20年岩手・宮城内陸地震)

岩手・宮城内陸地震による山地災害の復旧状況

平成20年6月に発生した地震により、東北地方の山間地域は甚大な被害を受けました。地域の皆様の安心した生活基盤の回復に資するよう、谷止工や山腹緑化工などの**復旧対策**を引き続き実施します。

栗駒岳国有林 (宮城北部署)



被災状況 (平成21年4月)

国有林治山事業施工後 (平成24年8月)

集中豪雨災害からの復旧

平成25年8月の集中豪雨により被災した林道等については、県事業や町による併用協定区間における工事の進捗も踏まえつつ、**早期の復旧**に向けて取り組みます。

黒石林道 (米代西部署)



被災直後

崩土除去工事実施後

(4) ニホンジカ被害の拡大防止

関係機関との連携体制の確立

地域の協議会等に積極的に参画し、関係者との連携を深めます。



遠野地方有害鳥獣駆除協議会

要請に応じて、捕獲による個体数調整を支援するため冬期の林道除雪を実施します。



林道を歩くシカの群れ



林道除雪の様子（遠野市）

職員による監視体制の充実・強化

分布の拡大防止に向けて、局管内における分布状況をよりの確に把握するため、監視体制の強化を図るとともに、チェックシートの活用による目撃情報の集約化を図ります。

また先進地における対策事例や捕獲手法等について職員研修を実施し知識・技術の習得に取り組みます。

ニホンジカ影響調査簡易チェックシート

効果的な捕獲手法の調査・検討

シカの動態に関する広域的な監視や効果的な捕獲手法を検討するための調査を実施します。



監視カメラの設置
(早池峰山周辺地域)



撮影したニホンジカ
(早池峰山周辺地域)

(5) 森林病虫害対策

松くい虫被害対策

県・地元自治体・ボランティア団体などと連携して、被害の**早期発見・早期対策**を基本とし、適切な防除事業を実施します。

被害量は年々減少しているものの、青森県の民有林における被害も確認され、被害地域が北上傾向にあります。海岸林地域・**被害最先端**地域の**防除**対策を引き続き重点的に実施します。



薬剤散布（米代西部署）

ナラ枯れ被害対策

青森県の民有林でも確認され、被害地域が拡大傾向にあります。

被害先端地域（宮城・秋田）では、**監視体制**を強化し、被害の拡大を防止します。

被害まん延地域（山形）では、**重点的に防除**を行う**ナラ林**を中心に駆除・予防を徹底します。



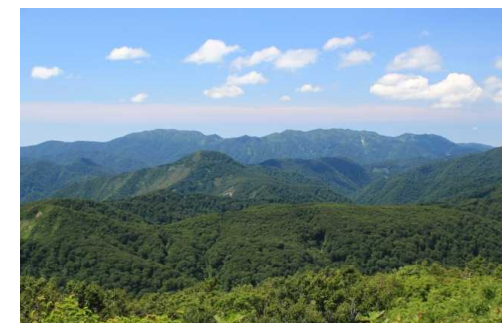
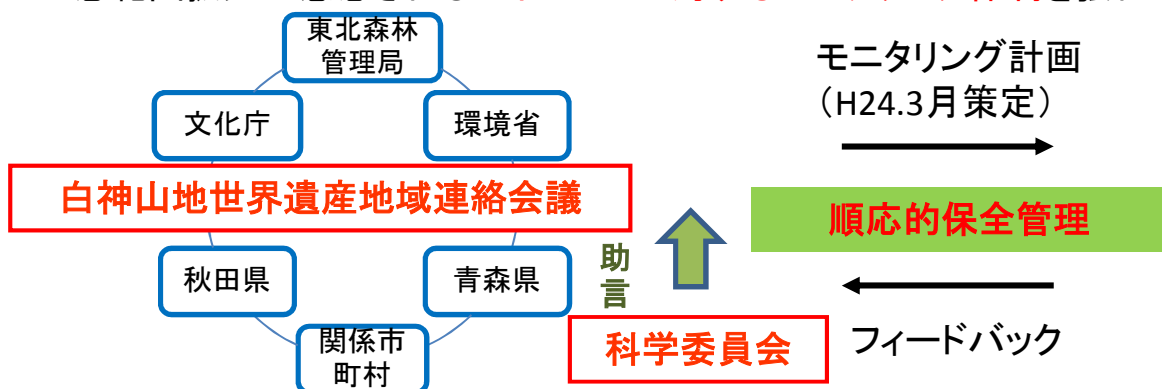
伐倒くん蒸処理（由利署）

(6) 生物多様性の保全

原生的な森林生態系や希少な野生生物が生育・生息する森林については、モニタリング調査等を通じて、適切な保全・管理を推進します

白神山地世界遺産地域の保安全管理

白神山地世界遺産地域連絡会議において、25年度に策定した新たな「白神山地世界遺産地域管理計画」に基づき、青森・秋田両県をまたぐ広大な白神山地を適正に保安全管理していきます。また、**専門家の意見を伺いつつ**遺産地域への生息範囲拡大が懸念される**ニホンジカに対するモニタリング体制**を強化します。



二ツ森山頂付近から白神岳を望む

溪流生態系の保全

生物多様性の保全上重要な役割を担っている溪畔周辺について、本来成立すべき植生により上流から下流までの**連続性を確保**し、森林生態系ネットワークの形成を推進します。

特にモデル的な河川として「**溪畔保全プロジェクト林**」を設定し、この溪畔周辺の整備・保全に取り組みます。



平成26年度より設定した「溪畔保全プロジェクト林」(むつ市・近川)

生物多様性モニタリング調査

原生的な森林生態系及び希少な野生生物が生育・生息する保護林や緑の回廊については、**モニタリング調査**等を通じて、地域の状況や得られた知見などを踏まえた**保護林等**の設定による**効果の検証**を検討していきます。



調査プロット選定作業 (釜石市・橋野鉄鉱山郷土の森)

(7) 国民の森林としての管理経営

双方向の情報交換

森林計画策定に関する住民懇談会や国有林モニターの活用等を通じて国民と国有林の**双方向**の情報・意見交換を図り、国有林野の管理経営に**国民の意見・要望**等を役立てていきます。



雄物川流域住民懇談会
(大仙市)



国有林モニター現地見学会
(仙台市・海岸防災林復旧事業)

地域と協働した取組の推進

地域のニーズに応じ、市民と国有林が**協働**した森林づくりを推進します。

秋田県能代市「風の松原」において、「**クロマツ林協働整備エリア**」を設定し、**市民と国有林の協働**による整備・維持管理を目指します。



市民ボランティアによる保全作業
(能代市風の松原)

国民参加の森林づくり

森林づくりへのニーズに対応するため、企業等が**社会貢献活動の一環**として行う森林整備や林業体験活動・自然観察会等の**フィールド**として、「法人の森林」制度の活用を積極的に推進します。



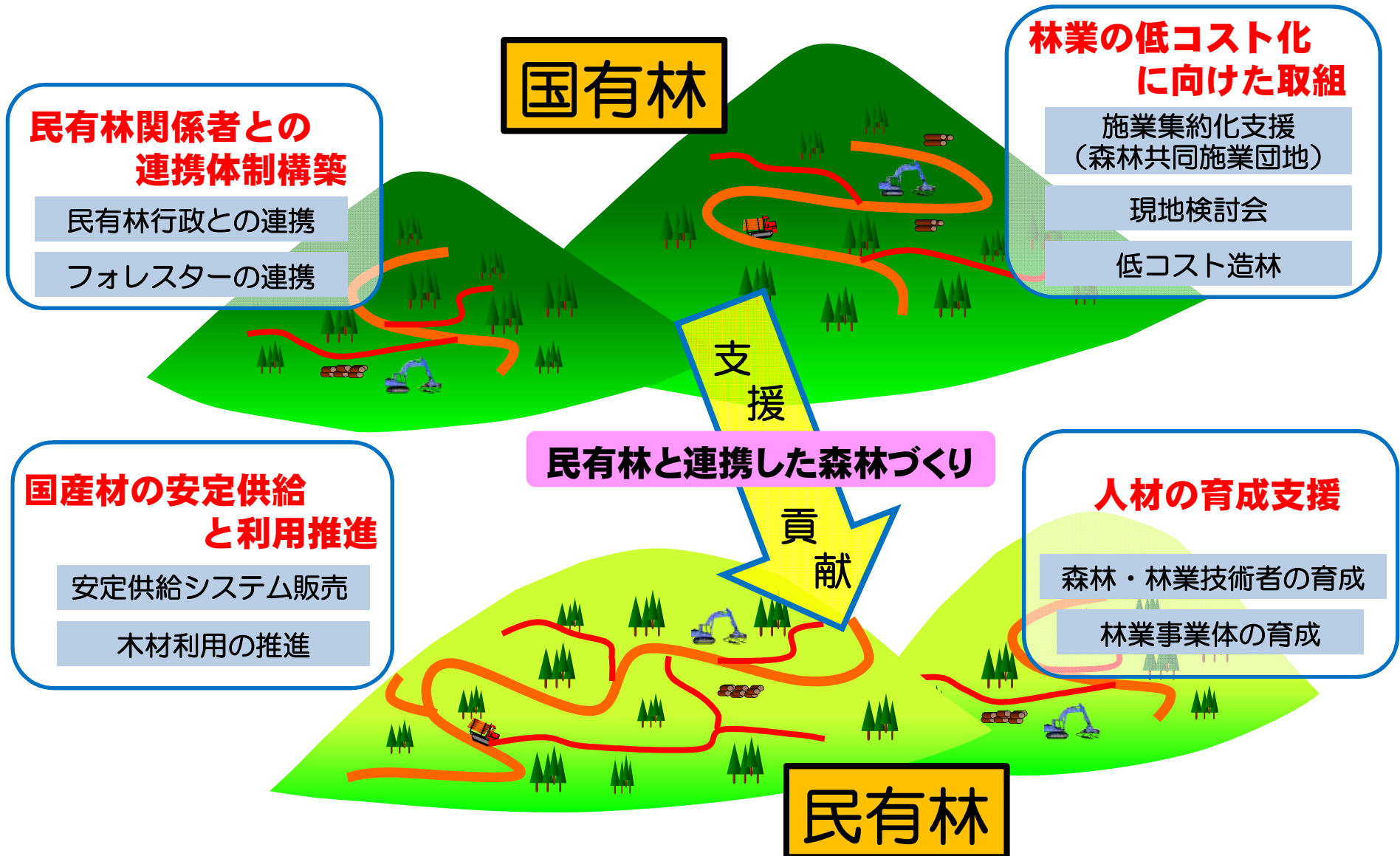
「ドコモ八甲田萱野高原の森」
にて森林教室(青森市)

協定締結による「ふれあいの森」、「遊々の森」、「木の文化を支える森」、「社会貢献の森」、「多様な活動の森」など**国民参加の森林づくり**を推進します。



西荒瀬保育園児童による「チョコキン草刈り隊」の活動の様子(酒田市海岸林)

国有林の組織・技術力・資源を活用し、民有林へのサポートを充実させて、地域の森林・林業の再生に貢献します！



(1) 民有林関係者との連携体制構築

県、市町村等の民有林関係者と密接な**連携**を図りながら、森林・林業再生に貢献していくため、**組織・技術力・資源**を活用し、**民有林の経営**に対する**支援**を積極的に進めていきます。

民有林行政との連携

平成25年度より民有林と国有林のそれぞれの具体的な施策や民国連携の取組について**連携・協調**が図られるよう岩手県庁と意見交換を行う場として新たに「**岩手県森林・林業政策連絡会議**」を設立し、室内協議及び現地検討を行っています。



岩手県森林・林業政策連絡会議
(室内協議)



岩手県森林・林業政策連絡会議
(現地検討)

民国フォレスターの連携

民有林・国有林のフォレスターが必要な情報交換を行い、役割の分担及び連携に関して調整し、円滑な活動実施を実現することを目的に「**秋田県フォレスター協議会**」を設置。

流域ごとに「**流域フォレスターチーム**」を編成し、民国のフォレスターが協力しつつ**市町村森林整備計画の策定支援**等具体的な活動を実施しています。



秋田県フォレスター協議会



米代川流域フォレスターチーム

(2) 国産材の安定供給と利用推進

安定供給システム販売による木材の安定供給

国産材利用の拡大に資する**安定供給システム販売**を進めます。

また、再生可能エネルギー特別措置法(FIT法)により注目を浴びている**木質バイオマス発電向けの木材**について地域の要請をふまえ**戦略的な供給**に努めます。

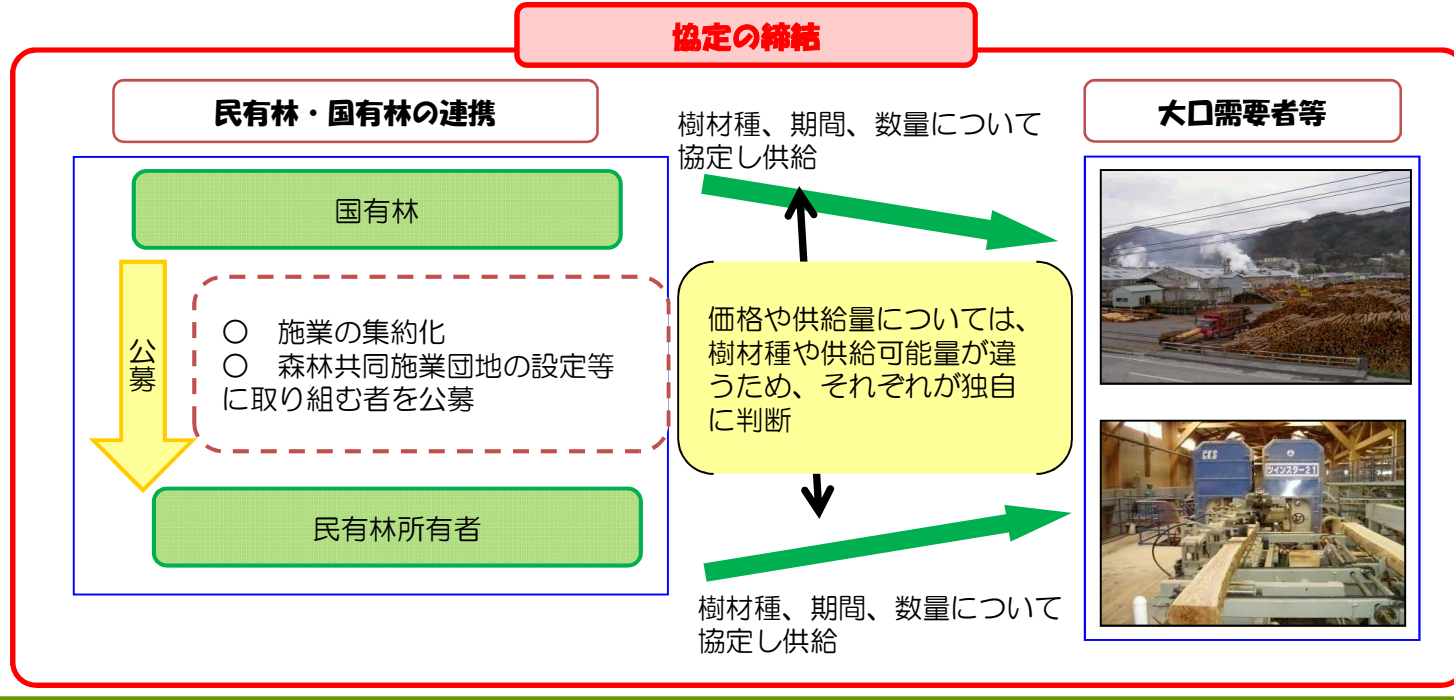
システム販売量

H25	33.5万m ³ (実績)
H26	42.4万m ³ (予定)



国有林材によるバイオマス発電用燃料の供給（岩手県宮古市）

民国連携したシステム販売の実施



(2) 国産材の安定供給と利用推進

高齢級秋田スギのブランド化

スギの**高付加価値化**と**有利販売**に資するよう、秋田スギ高齢級材の**ブランド化**に向けた検討を行います。



超長伐期スギ試験地
(米代西部署管内・添畑沢試験地)



伝統工芸品「曲げわっぱ」

国産材の新規用途の実証

国産材の利用拡大にむけて、治山工事に**国産材型枠合板**を活用し施工性等の実証を行うなど新規用途の開拓に貢献します。



国産材型枠合板現地打合せの様子
(気仙沼市野々下海岸)



国産材型枠合板を一部活用した治山工事
(山形市)

公共建築物の木造化推進

木造庁舎等の整備を進めるとともに、**公共建築物の木造化**に向けた市町村等へ**情報提供**を行います。



大断面集成材を使用した新庁舎建設の様子
(三陸北部森林管理署新庁舎)



完成した新庁舎全景
(三陸北部森林管理署新庁舎)

(3) 林業の低コスト化に向けた取組

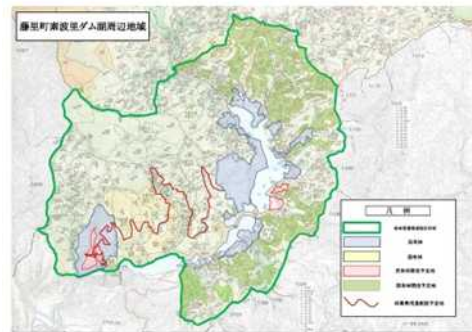
森林共同施業団地の設定を通じた施業集約化支援

民有林において課題となっている**施業集約化**の取組を**支援**するため、**森林共同施業団地**を設定し、民有林と直結した路網の整備や計画的な間伐、民有林材との協調出荷に取り組みます。

〔東北局管内では現在17の協定を締結、16の森林共同施業団地を設定。〕

「藤里町素波里ダム湖周辺地域森林整備協定」(米代西部署)

素波里ダム建設によってこれまで思うように施業が実施できなかった人工林に対し、民国が協定に基づき連携して一体的な路網整備に取り組むことにより、森林整備が進むことが期待されます。



民有林の二ーズを踏まえた現地検討会の開催

民有林における低コスト施業の定着を推進するため、県、森林組合、流域森林・林業活性化センター等と連携して、**現地検討会**を**全署**で**開催**し、低コスト作業システムや森林作業道作設手法の普及を図ります。



森林作業道作設の検討会
(三陸北部署)

地域林業の低コスト化に向けた検討会

(遠野支署)



(3) 林業の低コスト化に向けた取組

多雪寒冷地域における コンテナ苗植栽の実証

初期成長が早く活着率が良好なコンテナ苗について、雪圧移動による影響等を検証し、**多雪寒冷地に適した育苗、植栽、育林手法の改良**に取り組めます。



コンテナ苗

低密度植栽・下刈の省力化

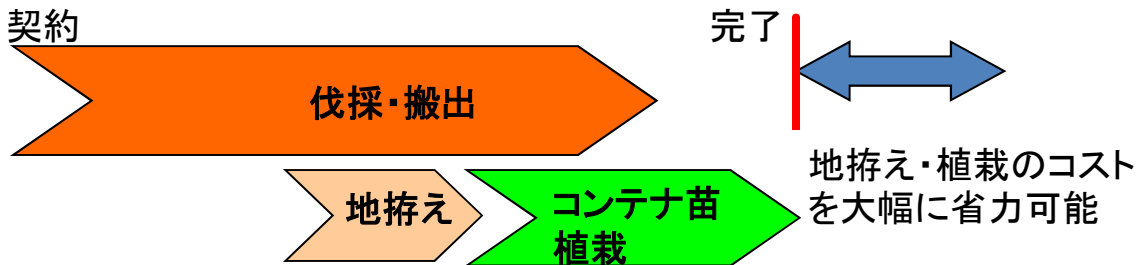
植栽本数を減らした**低密度植栽**を実施し、苗木や植栽費用の削減効果を検証するとともに、**下刈作業省力化の実証試験**に取り組めます。



伐採と植付の一括発注による 一貫作業システム

主伐と植付を**一体**として実施することで、林業機械を活用した地拵やコンテナ苗を活用した植付作業の**低コスト化**に向けた実証に取り組めます。

一貫作業システム



写真：湯沢支署管内



伐採・搬出中に集材で用いたグラップル等で地拵を行う。



フォワーダを活用したコンテナ苗の運搬



コンテナ苗の植栽

(4) 人材の育成支援

森林・林業技術者の育成

国有林のフィールドを活用して、専門的かつ高度な知識・技術・現場経験をもつフォレスターの候補となる若手技術者を育成します。

また、フォレスターが連携し、市町村森林整備計画策定支援等の民有林支援を行うとともに、事業の発注や国有林野の多種多様なフィールドの提供等を通じて民有林の人材育成を支援します。



平成27年度開講予定の秋田林業大学校への講師派遣やフィールド提供等の支援策について、県と調整しながら検討していきます。

事業体の育成



治山・林道コンクール授賞式

事業を受注した事業体の中から優れた事業体について表彰を行い、技術力の向上を推進します。

事業の発注に当たっては、計画的な事業発注に資するよう、速やかに事業発注見通しを公表するとともに、搬出間伐のロットをまとめ複数年契約により発注する取組を推進します。



生産請負事業（盛岡署）



民有林関係者・労基署と連携した労働安全講話（三陸北部署）

民有林関係者や労働基準監督署と連携し、事業体の安全な職場環境構築にも配慮します。

平成26年度 主要事業量 (年度当初)

区分	単位		当初予定		前年度比 (%)	
			26年度	25年度		
収穫量	千m3	合計	2,934	2,711	108	
		内訳	(主 伐)	1,183	964	123
		(間 伐)	1,751	1,747	100	
製品生産	千m3	合計	682	682	100	
		内訳	(青森ヒバ)	12	11	109
		(スギ)	384	382	101	
		(カラマツ)	54	60	90	
		(その他) (N・L)	232	229	101	
更新量	ha	合計	801	1,050	76	
		内訳	(新植)	652	793	82
		(天然更新)	149	257	58	
造林 (保育)	ha	合計	14,028	15,916	88	
		内訳	(直よう)	-	-	-
		(請負)	14,028	15,916	88	
林道新設	km	合計	72	110	66	
治山事業	百万円	合計	34,831 (10,978)	21,147 (8,677)	165 (127)	

(注)

- ① 年度当初予定には、前年度の繰越事業量を含む。
- ② 更新量及び造林(保育)の事業量は、区域面積の数値である。
- ③ 更新量欄の天然更新の事業量は、天然更新を促すための地ごしらえ作業量。
- ④ 造林(保育)の事業量は、保育間伐と本数調整伐の事業量。
- ⑤ 治山事業は工事費、()は民有林直轄治山事業の工事費で内書の数値である。
- ⑥ 端数処理のため、計が一致しない場合がある。

(参考) 主な事業量 (県別)

区 分	平成26年度当初予定						平成25年度当初予定						前年度比 (%)						
	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	計	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	計	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	計	
収 穫 量	主伐 (千m3)	430	213	74	315	152	1,183	396	166	58	230	115	964	109%	128%	128%	137%	133%	123%
	間伐 (千m3)	522	459	149	430	191	1,751	457	493	141	465	191	1,747	114%	93%	106%	93%	100%	100%
	計	952	671	222	745	343	2,934	853	659	199	695	306	2,711	112%	102%	112%	107%	112%	108%
製品販売 (千m3)	208	141	44	206	84	682	200	136	41	219	87	682	104%	104%	107%	94%	96%	100%	
更 新 量	新 植 (ha)	323	184	77	30	38	652	279	275	68	118	53	793	116%	67%	113%	26%	72%	82%
	天然更新 (ha)	132	16	1	-	-	149	255	1	1	-	-	257	52%	2000%	83%	-	-	58%
	計	455	200	78	30	38	801	534	276	70	118	53	1,050	85%	72%	112%	26%	72%	76%
造林(保育) (ha)	3,993	4,731	1,280	3,016	1,008	14,028	4,518	5,400	1,384	3,279	1,334	15,916	88%	88%	92%	92%	76%	88%	
林道新設 (km)	18	22	7	13	12	72	31	25	12	25	17	110	57%	88%	61%	52%	72%	65%	
治山事業 (百万円)	687	2,281 (437)	29,352 (9,607)	718	1,793 (934)	34,831 (10,978)	1,851	2,901 (803)	10,234 (6,544)	1,113	4,034 (1,290)	21,147 (8,677)	37%	79% (54%)	287% (147%)	65%	44% (72%)	165% (127%)	

(注)

- ① 年度当初予定には、前年度の繰越事業量を含む。
- ② 更新量及び造林(保育)の事業量は、区域面積の数値である。
- ③ 更新量欄の天然更新の事業量は、天然更新を促すための地ごしらえ作業量。
- ④ 造林(保育)の事業量は、保育間伐と本数調整伐の事業量。
- ⑤ 治山事業は工事費、()は民有林直轄治山事業の工事費で内書の数値である。
- ⑥ 端数処理のため、計が一致しない場合がある。